

日本最大級の大型複合施設 「EXPOCITY」11月19日(木)グランドオープン 8つの大型エンターテインメント施設と全305店舗の「ららぽーとEXPOCITY」

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区 代表取締役社長 菰田正信)は、2015年11月19日(木)、大阪府吹田市の万博記念公園に日本最大級の大型複合施設「EXPOCITY(エキスポシティ)」を開業いたします。

「EXPOCITY」は、大阪の中心部からほど近い大阪モノレール「万博記念公園駅」前の敷地面積約172,000㎡に広がる、8つの大型エンターテインメント施設と全305店舗の「三井ショッピングパーク ららぽーとEXPOCITY」からなる、エンターテインメントとショッピングが融合した大型複合施設です。

「『遊ぶ、学ぶ、見つける』楽しさをひとつに！」をテーマに、ミュージアムやシネマコンプレックス、教育とエンターテインメントが融合したエデュテイメント施設など8つのエンターテインメント施設が、今までにない体験と感動を提供します。また、「ららぽーとEXPOCITY」では、エンターテインメント性のあるレストランや体験型ショップを集め、非日常のドキドキと未体験のワクワクを体感できると同時に、ハイセンスなファッションから日常使いできる雑貨まで、上質なライフスタイルを実現するショップを集めました。



※ロゴは施設の姿がモチーフ



「EXPOCITY」全体鳥瞰



空の広場
直径60mを超える大型の屋外広場



光の広場
「ららぽーとEXPOCITY」の中央にある、イベントステージを備えた巨大な吹抜け空間

EXPOCITY とは

昭和が始まって 45 年経った 1970 年、「人類の進歩と調和」をテーマに掲げ、アジアで初の日本万国博覧会「EXPO'70」が、万博記念公園で開催されました。

それから奇しくも 45 年経った今、「EXPOCITY」が新たに誕生します。

エンターテインメントとショッピングの集積・融合により、EXPO'70 開催の地に新たなコミュニティを創り出すことで、45 年前の熱気と賑わいを呼び覚ますような施設を目指します。

関西圏のみならず日本全国、海外からのお客さまにもお越しいただき、三世代にわたって楽しい時間を過ごしていただける大型複合施設、人々が集い交流する、世界に誇れる日本のランドマークになることを目指します。

8つの大型エンターテインメント施設

- ①海遊館が初プロデュース、生きているミュージアム「NIFREL」(ニフレル)
- ②日本初の体験型英語教育施設「OSAKA ENGLISH VILLAGE」(オオサカイングリッシュビレッジ)
- ③体験型エデュテインメント施設「ポケモン EXPO ジム」(ポケモンエキスポジム)
- ④自然体感型エンターテインメント施設「オービィ大阪(Orbi Osaka)」*1
オフィシャルショップ、レストラン「オリエンタル スプーン」
- ⑤「ひつじのショーン」の体験型アミューズメントパーク「ENTERTAINMENT FIELD」(エンターテインメント フィールド)
- ⑥最新鋭シネマコンプレックス「109 シネマズ大阪エキスポシティ」(イチマルキュウシネマズオオサカエキスポシティ)
- ⑦動物たちの移動遊園地「ANIPO」(アニポ)
- ⑧日本一の大観覧車「(仮称)OSAKA WHEEL」(オオサカホイール)*2
オフィシャルショップ&レストラン「REDHORSE MARUMIE PLAZA」(レッドホースマルミエプラザ)

*1 「オービィ大阪」は、2016 年初頭営業開始予定。

オフィシャルショップとレストラン「オリエンタル スプーン」は、2015 年 11 月 19 日営業開始。

*2 「(仮称)OSAKA WHEEL」は、2016 年春営業開始予定。

オフィシャルショップ&レストラン「REDHORSE MARUMIE PLAZA」は、2015 年 11 月 19 日営業開始。



<「EXPOCITY」施設MAP>

三井ショッピングパーク ららぽーと EXPOCITY

「ららぽーと EXPOCITY」はショッピングエンターテインメントとして、下記の特徴を備えています。
詳細は添付資料をご覧ください。

- ①“関西初出店”が全 47 店舗
- ②EXPOCITY“発”の新業態店舗が続々
- ③国内外の有名キャラクターが続々！キャラクターゾーンを展開
- ④ショッピングにもエンターテインメントを！大型ショップ内で体験型コンテンツが充実
- ⑤食にもエンターテインメント！外部レストラン棟「EXPO KITCHEN(エキスポキッチン)」
- ⑥世界各国のグルメが勢揃い！3 階フードコート「FOOD PAVILION(フードパビリオン)」

EXPOCITY の取り組み

「EXPOCITY」では、より魅力ある施設づくりのために、下記の取り組みを行なっています。
詳細は添付資料をご参照ください。

- ①吹田市情報発信プラザ「Inforest すいた」の設置
- ②当施設専用テレビ放送局やタッチ式の大型ディスプレイを活用した、施設内の回遊を促進する情報発信システムの導入
- ③「EXPO'70」のパビリオン「三井グループ館」の案内スタッフが着用していたユニフォームを思い出すような、インフォメーションスタッフのユニフォーム
- ④インバウンド対応

<「EXPOCITY」概要>

所在地	大阪府吹田市千里万博公園 2-1
敷地面積	約 172,000 m ²
構造規模	鉄骨造地上 1～3 階建(一部地下 1～2 階建) 立体駐車場 鉄骨造地上 3 階建(屋上駐車場)3 棟
延床面積	約 223,000 m ² (約 67,500 坪)
店舗面積(ららぽーと EXPOCITY)	約 71,000 m ² (約 21,500 坪)
施設および店舗数	312
駐車台数	約 4,100 台
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
スケジュール	着工:2014 年 7 月 17 日 開業:2015 年 11 月 19 日
環境デザイン	フェルナンド・バスケス
外構デザイン	鳳コンサルタント株式会社 環境デザイン研究所
設計・施工	竹中工務店・竹中土木共同企業体
運営・管理	三井不動産商業マネジメント株式会社
「EXPOCITY」ホームページ	http://www.expocity-mf.com/

<航空写真(2015 年 7 月 25 日時点) >



写真撮影: 株式会社エスエス大阪

※EXPOCITY に関する詳しい情報は、下記 URL よりご覧くださいませ。
<http://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2015/0803/>